

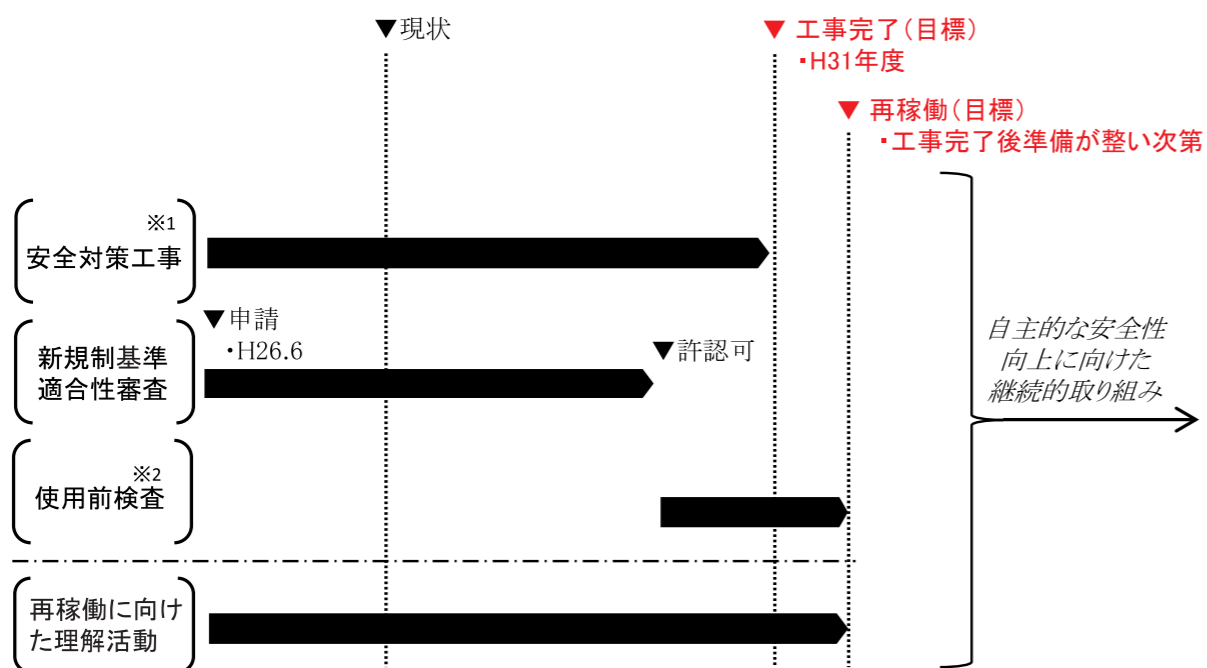
新規制基準への適合に向けた工程を見直しました

当発電所は、安全性向上に向け、新規制基準適合性審査への対応とともに、同基準や最新の知見を踏まえた安全対策について、平成29年4月の工事完了を目指して取り組んできました。

こうした中、適合性審査について、先行するプラントの審査状況を踏まえた資料の作成など効率的な審査に向けた準備を進めていますが、敷地内断層の活動性評価に時間を要している状況にあります。また、安全対策工事については鋭意取り組んでいますが、先行プラントを含めた審査の動向を踏まえ得られた知見・評価を反映しながら設計や工事を進めていく必要があります。

このため、現在進めている安全対策全体の工事工程をあらためて評価し、工事完了時期を平成31年度に見直しました。また、工事完了後、地域の皆さまからのご理解を得ながら準備が整った段階での再稼働を目指してまいります。

当発電所としては、適合性審査および安全対策工事に引き続き全力で取り組み、平成31年度のできるだけ早い時期に工事が完了できるように取り組んでまいります。



※1 安全対策工事のうち、特定重大事故等対処施設等については、工事計画認可後5年以内に設置
※2 「使用前検査」とは、発電用原子炉施設の工事計画の認可または届出があったものについて、その工事計画との適合性及び技術基準との適合性を確認するもの。

原子力防災の総合訓練を実施しました

1月26日、原子力防災の総合訓練を実施しました。

今回の訓練は、当発電所の運転中に地震および津波が発生したことにより、外部電源や非常用ディーゼル発電機等の全ての交流電源を喪失し、原子炉を冷却する機能が失われたとの想定のもと行いました。

当日は、対策本部の運営や社内外への通報・連絡、電源車による電源確保、消防車による水源確保など総合的な訓練を実施し、対応要員の役割や手順の確認、改善点の共有を図りました。

今後も、さまざまな訓練を繰り返し、緊急時の対応力向上に努めてまいります。



対策本部運営訓練



ホイールローダによるがれき撤去訓練



電源車による電源確保訓練



消防車による水源確保訓練

新たな気持ちで安全祈願祭を実施しました

1月12日、田名部神社において安全祈願祭を実施しました。

当日は、発電所および協力会社の代表者が出席し、今年1年の安全を祈願しました。

今後も協力会社と一丸となって、安全最優先で業務に取り組んでまいります。



神事の様子